

於：第9回埼玉県震災対策連絡協議会(さいたま共済会館)

SSN アンケート担当委員：早稲田大学人間科学学術院准教授 辻内琢也

<<避難生活の大変な最中に、アンケートにご協力頂きました皆様には心から御礼申し上げます>>

■アンケート作成委員会参加者：猪股正(SSN 代表)、北村浩(SSN)、広瀬隆(SSN)、岡本卓大(埼玉弁護士会)、永田信雄(県労福協)、高野昭博(SSN)、大石みえこ(越谷市議・一步会)、愛甲裕(情報環境コミュニケーションズ)、町田由香(情報環境コミュニケーションズ)、西川正(ハズル埼玉)、薄井篤子(WithYou さいたま)、和久井みちる(SSN)、桑原匠(ほっとプラス)、他

■アンケート作成解析チーム：辻内琢也、増田和高、山口摩弥、山下奏、永友春華、谷口礼、南雲四季子、栗野早貴、鈴木勝己、加瀬裕子、熊野宏昭(早稲田大学人間科学学術院健康福祉科学科・医療人類学研究室/臨床心理アセスメント学研究室/老年社会福祉学研究室)

[1] アンケートの目的：

- 大目標：①現状把握、②今後の支援のあり方を検討、③行政への提言
- 震災および原発事故により埼玉県内に避難中の福島県の方々から、現在の避難生活や原発事故損害賠償の問題点や課題についてお聞きし、避難者の生の声を国や県などの行政機関をはじめ様々な支援団体に届けることによって、避難生活の改善を図る。
- 調査結果は、行政に対する要望書や意見書、記者会見やプレスリリース、ニュースレターや報告書・書籍論文、シンポジウムや講演会・学会発表などの方法による公表を予定。

[2] アンケート実施の概要：

- 実施期間：2012年3月～4月
- 対象：埼玉県内に避難中の福島県住民 1658 世帯
(双葉町 680、南相馬市 400、富岡町 285、大熊町 208、飯館村 35、川内村 30、田村市 10、葛尾村 10)
- 方法：福島県対策本部・県外避難者支援チーム(埼玉県担当)のご協力により、県・市町村の広報誌類と共に各世帯に郵送。埼玉県労福協の着払い封筒にて返信を依頼。
- 回収数：490 件(詳細編 471 件、基礎編のみ 19 件) 回収率：29.6% [5月23日時点]
- 倫理的配慮：アンケート調査への参加が強制ではなく、可能な範囲での回答でよいことを明記。得られた情報は早稲田大学人間科学学術院の責任において統計解析し、個人的なデータが外部に漏れることなく、プライバシーを厳重に保護した上で調査用紙の管理を行う。
- 構成：アンケート回答の負担軽減のため、基礎編 4 ページと詳細編 7 ページに分け、回答可能な方のみ詳細編まで答えていただく構成とした。

A. [基礎編] 28 項目

- B. [詳細編] 1.被災状況について 1 項目、2.家族状況について 4 項目、3.補償・賠償について 6 項目、4.生活・経済状況について 9 項目、5.住宅状況について 3 項目、6.就労状況について 5 項目、7.放射線被曝の影響について 2 項目、8.地域とのつながりや情報について 3 項目、9.最近のからだの状態について 15 項目、10.最近のこころの状態について 18 項目(SRS-18)、11.最近のストレス状態について 22 項目(IES-R)、12.自由回答・みなさまの声 8 項目

[3] アンケート解析 [基礎編] <4月到着の483名分の第2次集計結果>

1. 年齢・性別：女性30代から50代、男性は60代から80代の比較的高齢な方が回答されている。

| | | |
|-------|----|------|
| 30代 | 男性 | 6名 |
| 40代 | 男性 | 17名 |
| 50代 | 男性 | 20名 |
| 60代 | 男性 | 49名 |
| 70代 | 男性 | 69名 |
| 80代 | 男性 | 46名 |
| 80代以上 | 男性 | 27名 |
| 計 | | 234名 |

| | | |
|-----|----|------|
| 20代 | 女性 | 15名 |
| 30代 | 女性 | 46名 |
| 40代 | 女性 | 38名 |
| 50代 | 女性 | 53名 |
| 60代 | 女性 | 37名 |
| 70代 | 女性 | 31名 |
| 80代 | 女性 | 20名 |
| 計 | | 241名 |

2. 現在の住所地：(数字は人数)

加須市 83、さいたま市 43、川口市 37、川越市 19、越谷市 18、上尾市 18、春日部市 17、入間郡 16、久喜市 14、所沢市 14、八潮市 13、ふじみ野市 12、鴻巣市 11、東松山市 11、狭山市 11、新座市 10、戸田市 10、深谷市 9、比企郡 9、草加市 9、坂戸市 9、蓮田市 8、和光市 7、羽生市 7、吉川市 7、熊谷市 6、桶川市 6、朝霞市 6、北本市 5、北葛飾郡 5、幸手市 5、三郷市 5、秩父市 5、鶴ヶ島市 5、行田市 4、志木市 4、飯能市 4、蕨市 4、南埼玉郡 3、入間郡 3、富士見市 3、本庄市 3、日高市 3、大里郡 3、北足立郡 2、無回答 3

3. 震災前の住所地：(数字は人数)

双葉郡双葉町 124、双葉郡浪江町 111、双葉郡大熊町 71、双葉郡富岡町 59、双葉郡川内村 5、双葉郡(町村名無回答) 2、南相馬市小高区 52、南相馬市原町区 45、南相馬市鹿島区 3、南相馬市(町村名無回答) 3、相馬郡飯館村 6、田村市都路町 1、無回答 1

4. どちらから避難されてきましたか？

A.警戒区域 83.0%、B.緊急時避難区域 10.6%、計画的避難区域 2.9%、それ以外の区域 1.2%、無回答 2.3%

5. 住宅の被災状況はどの程度ですか？：全壊+半壊が 23.2%、一部損壊が 50.1%

A.全壊 8.9%、B.半壊 14.3%、C.一部損壊 50.1%、D.なし 15.3%、E.わからない 9.1%、無回答 2.3%

6. 津波被害はありましたか？：津波被害が 7.7%

A.あり 5.8%、B.一部あり 1.9%、C.なし 86.5%、無回答 5.8%

7. 8. ご家族の状況について教えてください。

：同居家族の人数が減少。世帯が分離している可能性。

(註；回答者が自分自身を家族人数として数えている場合と数えていない場合があるため、震災前後で単純比較はできない)

| 家族人数 | 震災前(世帯) | (%) | 現在(世帯) | (%) |
|------|---------|------|--------|------|
| 0人 | 18 | 3.7 | 0 | 0 |
| 1人 | 40 | 8.3 | 77 | 15.9 |
| 2人 | 92 | 19.0 | 108 | 22.4 |
| 3人 | 112 | 23.2 | 107 | 22.2 |
| 4人 | 71 | 14.7 | 71 | 14.7 |
| 5人 | 42 | 8.7 | 28 | 5.8 |
| 6人 | 45 | 9.3 | 36 | 7.5 |
| 7人以上 | 30 | 6.2 | 25 | 5.2 |
| 無回答 | 33 | 6.8 | 31 | 6.4 |
| 計 | 483 | 100 | 483 | 100 |

9. 生活費に心配がありますか？：65.6%に生活費の心配あり

A.はい 65.6%、B.いいえ 20.7%、C.わからない 8.9%、無回答 4.8%

・「はい」と答えた方にお聞きます。その理由は何ですか？

A.雇用保険がうちきられた 7.6%、B.生活保護がうちきられた 1.3%、C.失業した 34.4%、

D.廃業した 8.5%、その他 40.7%、無回答 7.6%

10. ローンを抱えていますか？：30%がローンを抱えている

A.はい 30.0%、B.いいえ 61.5%、C.わからない 1.2%、無回答 7.2%

・「はい」と答えた方は、よろしければどの程度の残高か教えてください。

100万円未満 4.8%、100～300万円 4.1%、300～500万円 4.1%、500～1000万円 14.5%、

1000～2000万円 17.2%、2000～3000万円 11.0%、3000万円以上 2.8%、無回答 41.4%

11. 現在、貯蓄はありますか？：25.9%に貯蓄がない

A.はい 62.3%、B.いいえ 25.9%、C.わからない 4.3%、無回答 7.5%

・「はい」と答えた方は、よろしければどの程度の残高か教えてください。

30万円未満 2.8%、30～50万円 2.1%、50～100万円 3.4%、100～300万円 21.4%、

300～500万円 4.8%、500～1000万円 4.8%、1000万円以上 5.5%、無回答 55.2%

12. 現在住んでいる住宅の種類はどれですか？

A.公営 20.7%、B.民間(アパート・マンション) 50.1%、C.避難所 7.2%、D.旅館・ホテル 0%、

E.親戚宅に間借り 8.1%、F.友人宅に間借り 0.4%、G.その他 11.0%、無回答 2.5%

13. 家賃は支払っていますか？：42.9%が借上げ、13.5%が自分で家賃を支払っている

A.無償(自治体) 28.8%、B.借り上げ制度を利用している 42.9%、C.自分で支払っている 13.5%、

D.その他 9.9%、無回答 5.0%

14. 震災前の職業は何をされておりましたか？（複数回答可）

A.農業 14.9%、B.漁業 0.8%、C.自営業 12.8%、D.事業経営 2.1%、E.公務員 2.9%、F.会社員 31.9%、G.団体職員 1.9%、H.派遣社員 1.4%、I.パート・アルバイト 14.9%、J.学生 0.6%、K.主婦・主夫 8.7%、L.無職 20.1%、その他 4.1%、無回答 2.9%

15. 現在の職業は何をされていますか？（複数回答可）

A.農業 0.6%、B.漁業 0%、C.自営業 0.8%、D.事業経営 0%、E.公務員 1.2%、F.会社員 13.0%、G.団体職員 0.2%、H.派遣社員 0.4%、I.パート・アルバイト 9.3%、J.学生 0.2%、K.主婦・主夫 12.4%、L.無職 61.7%、その他 3.5%、無回答 4.3%

| | 震災前 | 現在 | | 震災前 | 現在 |
|------|-------|------|-----------|-------|-------|
| 農業 | 14.9% | 0.6% | 派遣社員 | 1.4% | 0.4% |
| 漁業 | 0.8% | 0% | パート・アルバイト | 14.9% | 9.3% |
| 自営業 | 12.8% | 0.8% | 学生 | 0.6% | 0.2% |
| 事業経営 | 2.1% | 0% | 主婦・主夫 | 8.7% | 12.4% |
| 公務員 | 2.9% | 1.2% | 無職 | 20.1% | 61.7% |
| 会社員 | 31.9% | 13% | その他 | 4.1% | 3.5% |
| 団体職員 | 1.9% | 0.2% | 無回答 | 2.9% | 4.3% |

16. 震災前に福島県に、のべ何年間住んでおりましたか？

5年未満 2.3%、5～10年未満 1.7%、10～15年未満 3.3%、15～20年未満 1.9%、20～25年未満 4.6%
25～30年未満 7.0%、30年以上 77.2%、無回答 2.1%

17. 福島県の地元にはいつ帰られると頭の中では予測していますか？（一時帰宅は除く）

A.（ ）年後に帰れる 21.9%（内訳：1年後 3.3%、2～3年後 6.4%、4～5年後 5.8%、6～10年後 2.1%、11年以上後 3.7%、時期不明 0.6%）

B.帰れないかもしれない 74.7%、無回答 3.3%

18. 福島県の地元に戻りたい気持ちの強さはどのくらいですか？

A.絶対に帰りたい 17.0%、B.帰りたい 24.4%、C.どちらともいえない 37.3%、D.帰りたくない 13.0%、E.全く帰りたくない 6.0%、無回答 2.3%

:絶対に帰りたい+帰りたい=41.4%

19. 体調について心配なことはありますか？ : 75.2%に体調の心配あり

A.はい 75.2%、B.いいえ 19.9%、無回答 5.0%

20. 持病（継続して治療が必要な病気）をお持ちですか？ : 63.4%に持病あり

A.はい 63.4%、B.いいえ 33.1%、無回答 3.5%

・「持病を持っている」と答えた方は、どのような病気ですか？

A.高血圧 50.7%、B.糖尿病 20.3%、C.高脂血症 24.5%、D.痛風（高尿酸血症） 4.9%、E.心臓病 10.5%、F.呼吸器病 6.5%、G.胃腸病 10.5%、H.肝臓病 2.9%、I.腎臓病 2.0%、J.がん 3.3%、K.アレルギー病（アトピー・花粉症・他） 15.4%、L.精神疾患（神経症・うつ病・認知症・他） 12.1%、M.脳卒中（脳出血・脳梗塞） 6.2%、N.膠原病（リウマチ・ベーチェット病・他） 2.0%、O.その他 22.2%、無回答 0.3%

・「持病を持っている」と答えた方は、現在通院できていますか？

A.はい 89.2%、B.いいえ 9.2%、無回答 1.6%

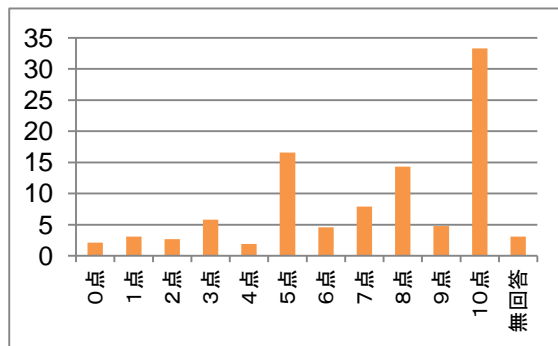
・「通院できていない」と答えた方は理由を教えてください。

A.どの病院に行ってもよいかわからない 60.7%、B.通院手段がない 3.6%、C.医療費を払うお金がない 0%、D.健康保険が使えない 0%、E.その他 28.6%

2 1. 放射線被曝はどのくらい心配ですか？「ものすごく心配」を 10 点として、あてはまる点数に○をつけてください。

：33.3%がものすごく心配、平均 7.11 点

0 点=2.1%、1 点=3.1%、2 点=2.7%、3 点=5.8%、4 点=1.9%、5 点=16.6%、6 点=4.6%、7 点=7.9%、8 点=14.3%、9 点=4.8%、10 点=33.3%、無回答 3.1%



2 2. 東京電力に賠償の請求をしましたか？

A.はい 74%、B.いいえ 21.4%、C.わからない 1.9%、無回答 2.5%

・「はい」と答えた方にお聞きします。請求時、東京電力の「損害賠償金請求書」によって請求しましたか？

1. はい 86.9%、B.いいえ 9.5%、C.わからない 2.0%、無回答 1.7%

・「やさしい原発事故損害賠償申出書」を知っていますか？

1. はい 39.8%、B.いいえ 40.0%、C.わからない 12.2%、無回答 8.1%

・「はい」と答えた方にお聞きします。原子力賠償紛争解決センターへの申し立てをしましたか？

1. はい 16.5%、B.いいえ 44.1%、C.わからない 4.5%

2 3. 震災関連のコミュニティーや交流会に参加していますか？：77.8%が参加していない

A.はい 19.7%、B.いいえ 77.8%、無回答 2.5%

・「はい」と答えた方は、どのような会に参加していますか？（複数回答可）：「はい」全体 95 人

A.相双ふるさとネットワーク 43 人、B.一歩会 32 人、C.加須ふれあいセンター 10 人、おあがんなんしょ（ふじみ野市） 4 人、熊谷交流サロン 4 人、その他 18 人、無回答 2 人

・「いいえ」と答えた方にお聞きします。その理由を教えてください。

A.知らない 33.0%、B.近くにない 22.9%、C.知り合いがいない 17.0%、D.都合があわない 14.1%、E.参加したいとは思わない 17.0%、F.その他 5.1%、無回答 6.1%

24. 避難生活に必要な情報が届いていると思いますか？

- A.届いている 9.7%、B.ある程度届いている 50.7%、C.どちらとも言えない 16.4%、
D.あまり届いていない 17.4%、E.届いていない 2.7%、無回答 3.1%

(注：60.4%が届いていると回答。ただし、今回はアンケートが届いた世帯が対象)

25. 避難生活に必要な情報は主にどこから得ていますか？(複数回答可)

- A.テレビ 58.8%、B.新聞(全国紙) 43.7%、C.新聞(福島) 19.5%、D.ラジオ 4.6%、E.電話 7.0%、
F.雑誌 1.0%、G.自治体広報誌 56.1%、H.自治体メールマガジン 10.8%、I.メール(携帯・パソコン)
7.2%、J.インターネット(携帯・パソコン)・SNS 21.9%、K.家族・親族 22.2%、L.友人・知人 31.1%、
無回答 2.3%

26. 悩み・気がかり・困ったことをどなたかに相談できていますか？：38.5%(速報では30%)が相談できていない

- A.はい 58.8%、B.いいえ 38.5%、無回答 2.7%

・「はい」と答えた方にお聞きします。どのような方に相談しますか？(複数回答可)

- A.家族・親族 81.0%、B.震災前からの知人・友人 57.7%、C.震災後にできた知人・友人 15.1%、
D.地元のとなり近所の人 4.6%、E.現在のとなり近所の人 2.5%、F.民生委員 1.8%、G.保健師 0.7%、
H.町内役員 1.8%、I.地元の行政(市役所・町役場) 15.8%、J.現在の行政(市役所・町役場) 10.6%、
K.弁護士・司法書士 4.9%、L.震災関連のコミュニティーや交流会 3.5%、M.その他 4.2%、無回答 0.4%
：相談相手のほとんどは身近な人。しかし、震災後にできた知人・友人が17.8%いる。

27. 悩みや気がかりは、どのように対処しますか？

- A.自分でなんとかしようと思う 36.9%、B.誰かに相談して解決する 25.5%、C.あきらめている 18.2%、
D.解決方法がなくて困っている 14.1%、無回答 5.4%

：(速報では、あきらめ14%、解決方法がない11%。より多くなっている)

[4] アンケート解析 [詳細編] <4月到着の464名分の第2次集計結果>

1. 被災状況について

1. 現在の住居に落ち着くまで、いくつの場所に滞在しましたか? : 平均4.0箇所

A.0箇所 0.9%、B.1箇所 5.2%、C.2箇所 8.6%、D.3箇所 20.9%、E.4箇所 19.8%、F.5箇所 16.4%、G.6箇所 8.4%、H.7箇所 4.7%、I.8箇所 0.6%、J.9箇所 0.2%、K.10箇所以上 0.9%

2. 家族状況について

1. ご家族でそろって生活されていらっしゃいますか?

A.はい 45.0%、B.いいえ 51.7%、無回答 3.2%

1-1. 「いいえ(そろって生活していない)」と答えた方にお尋ねします。その理由をお答えください。

A.別の場所に避難している 42.9%、B.仕事のため普段は埼玉を離れている 27.9%、C.その他 22.9%、無回答 6.3%

2. 学校・教育に関する心配事がありますか?

A.はい 22.8%、B.いいえ 42.2%、無回答 34.9%

3. 同居されているご家族の中に、介護などの特別なケアを必要とされている方はいらっしゃいますか?

A.はい 13.8%、B.いいえ 71.6%、無回答 14.7%

3-1. 「はい」とお答えの方は、十分なケアが受けられていますか?

A.はい 62.5%、B.いいえ 34.4%、無回答 3.1%

4. 震災でどなたか同居されていたご家族を亡くされましたか?

A.はい 3.4%、B.いいえ 74.4%、無回答 22.2%

3. 補償・賠償について

1. 原発に対する賠償や補償問題に関する心配事がありますか?

A.はい 84.7%、B.いいえ 9.3%、無回答 6.0%

2. 原発に対する賠償や補償問題について専門家に相談しましたか?

A.はい 23.9%、B.いいえ 69.8%、無回答 6.3%

3. 埼玉弁護士会などによる原発事故損害賠償説明会をご存知ですか?

A.はい 67.7%、B.いいえ 25.4%、無回答 6.9%

4. 東京電力の「仮払補償金」を受け取りましたか?

A.はい 85.6%、B.いいえ 7.3%、無回答 1.3%

6. 不動産に関する心配事がありますか?

A.はい 69.2%、B.いいえ 12.5%、C.わからない 6.9%、無回答 11.4%

4. 生活・経済状況について

1. 震災前の収入額はどれくらいでしたか? (年収) : 平均年収 385.7万円

A.200万円未満 23.1%、B.200万円以上~400万円未満 34.5%、C.400万円以上~600万円未満 15.9%、D.600万円以上~800万円未満 4.7%、E.800万円以上~1000万円未満 4.7%、F.1000万円以上 2.4%、無回答 14.7%

2. 現在の収入はどれくらいですか？（月収）：平均月収 14.7 万円

A.なし 27.2%、B.5 万円未満 3.7%、C.5 万円以上～10 万円未満 9.7%、D.10 万円以上～20 万円未満 22.4%、E.20 万円以上～30 万円未満 16.8%、F.30 万円以上～40 万円未満 4.7%、G.40 万円以上～50 万円未満 1.9%、H.50 万円以上 3.0%、無回答 10.6%

3. 年金を受け取っていますか？

A.はい 46.1%、B.いいえ 51.5%、C.わからない 0.0%、無回答 2.4%

4. 公共料金を払っていますか？

A.はい 84.1%、B.いいえ 7.1%、C.わからない 1.9%、無回答 6.9%

5. 義援金を受け取りましたか？

A.はい 92.0%、B.いいえ 2.8%、C.わからない 2.6%、無回答 2.6%

6. 生活再建支援金を受け取りましたか？

A.はい 7.5%、B.いいえ 76.9%、C.わからない 8.6%、無回答 6.9%

7. 生活保護について教えてください。（複数回答可）

A.いま受けている 1.1%、B.いま受けていない 71.3%、C.震災前には受けていた 0.4%、D.震災後に受けていた 0.6%、E.これから受けたいと考えている 2.6%、無回答 24.8%

8. 生活に必要な家電はそろっていますか？

A.はい 71.1%、B.いいえ 20.5%、無回答 8.4%

5. 住宅状況について

1. 入居期限に関して心配事がありますか？

A.はい 61.4%、B.いいえ 20.7%、C.わからない 9.5%、無回答 8.4%

2. 現在の住居に満足していますか？

A.満足している 15.7%、B.やや満足している 25.0%、C.どちらでもない 17.9%、D.やや不満だ 17.7%、E.不満だ 19.8%、無回答 3.9%

3. 現在の住居から転居したいですか？

A.はい 46.1%、B.いいえ 43.8%、無回答 10.1%

3-1. 「はい」と答えた方にお聞きます。どのような形での転居を希望されますか？

A.家賃が無償ならば移りたい 62.1%、B.家賃を自分で支払ってでも移りたい 7.9%、C.その他 26.2%、無回答 3.7%

6. 就労状況について

2. 当面の避難生活中は、どのような働き方を希望しますか？

A.正規雇用 15.7%、B.非正規雇用 22.0%、C.その他 8.2%、無回答 54.1%

3. 将来的には、どのような働き方を希望しますか？

A.正規雇用 25.2%、B.非正規雇用 11.9%、C.その他 6.9%、無回答 56.0%

4. 現在、ご本人またはご家族のどなたかが原子力発電所で働いていますか？

A.はい 12.1%、B.いいえ 73.3%、無回答 14.7%

5. 過去に、ご本人またはご家族のどなたかが原子力発電所で働いていましたか？

A.はい 31.9%、B.いいえ 52.2%、無回答 15.9%

7. 放射線被曝の影響について

1. あなたご自身の、放射線被曝の影響についてお聞かせください。
 - A. 被曝しており、現在すでに体に影響が出ている 1.1%、
 - B. 被曝していると思うが、現在は体に影響が出ていない。しかし将来の影響が不安だ 21.6%、
 - C. 被曝していると思うが、現在は体に影響が出ていない。将来も心配していない 7.5%、
 - D. 被曝しているかわからないが、心配している 38.1%、
 - E. 被曝しているかわからないが、心配していない 12.1%、
 - F. 被曝しているとは思わない 12.1%、
 - G. その他 1.9%、無回答 5.6%
2. お子さんやお孫さんがいらっしゃる方は、放射線被曝の影響についてお聞かせください。
 - A. 被曝しており体に影響が出ている 0.6%、
 - B. 被曝していると思うが、現在は体に影響が出ていない。しかし将来の影響が不安だ 19.4%、
 - C. 被曝していると思うが、現在は体に影響が出ていない。将来も心配していない 2.6%、
 - D. 被曝しているかわからないが、心配している 28.0%、
 - E. 被曝しているかわからないが、心配していない 1.9%、
 - F. 被曝しているとは思わない 7.5%、
 - G. その他 2.2%、無回答 37.7%

8. 地域とのつながりや情報について

1. あなたの震災前のご近所づきあいについてお聞きします。次にあてはまるご近所の方の人数をお答えください。
 - 1-1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っていた人
A.0人 10.1%、B.1~4人 42.0%、C.5~9人 15.7%、D.10人以上 23.7%、無回答 8.4%
 - 1-2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいの人
A.0人 2.8%、B.1~4人 27.6%、C.5~9人 23.9%、D.10人以上 35.6%、無回答 10.1%
 - 1-3. あいさつ程度の最小限のつきあいの人
A.0人 1.9%、B.1~4人 18.8%、C.5~9人 16.2%、D.10人以上 49.6%、無回答 13.6%
2. あなたの現在のご近所づきあいについてお聞きします。次にあてはまるご近所の方の人数をお答えください。
 - 2-1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っていた人
A.0人 55.8%、B.1~4人 29.1%、C.5~9人 2.6%、D.10人以上 2.2%、無回答 10.3%
 - 2-2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいの人
A.0人 39.0%、B.1~4人 39.4%、C.5~9人 6.7%、D.10人以上 5.0%、無回答 9.9%
 - 2-3. あいさつ程度の最小限のつきあいの人
A.0人 19.6%、B.1~4人 51.1%、C.5~9人 10.3%、D.10人以上 7.1%、無回答 11.9%

<震災前後と、国民生活調査(平成19年度版)結果との比較>

| | | 震災前 | 現在 | (全国平均) |
|--|---------|-------|-------|--------|
| 1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っていた人 | A.0人 | 10.1% | 55.8% | 65.7% |
| | B.1~4人 | 42.0% | 29.1% | 28.0% |
| | C.5~9人 | 15.7% | 2.6% | 4.8% |
| | D.10人以上 | 23.7% | 2.2% | 1.5% |
| 2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいの人 | A.0人 | 2.8% | 39.0% | 33.3% |
| | B.1~4人 | 27.6% | 39.4% | 33.4% |
| | C.5~9人 | 23.6% | 6.7% | 19.2% |
| | D.10人以上 | 35.6% | 5.0% | 14.1% |
| 3. あいさつ程度の最小限のつきあいの人 | A.0人 | 1.9% | 19.6% | 13.1% |
| | B.1~4人 | 18.8% | 51.1% | 25.7% |
| | C.5~9人 | 16.2% | 10.3% | 23.6% |
| | D.10人以上 | 49.6% | 7.1% | 35.6% |

・震災前は、生活面で協力し合うような深い人間関係の人数が極めて多いだけでなく、立ち話やあいさつをする程度の軽いつきあいの人々の数もとても多く、近隣の人々との間にコミュニティが濃密に作られていたことがわかる。

・しかし、震災後の現在は、深い人間関係が全国平均に近くなり、あいさつ程度の方は全国平均よりも極端に少なくなっていることがわかる。

3. あなたは現在、となり近所の人とどのくらい行き来していますか？

- A.よく行き来している 5.6%、B.ある程度行き来している 12.3%、C.あまり行き来していない 15.1%、D.ほとんど行き来していない 63.1%、無回答 3.9%

[4] こころの状態・ストレスの状態 [詳細編] <4月到着 464名分>

山口摩弥 (早稲田大学人間科学研究科・臨床心理アセスメント学研究室)、山下奏、辻内琢也

■からだの状態 (全く違う1点、ちょっとちがう2点、まあそうだ3点、その通りだ4点)

1. カゼをひいている: 平均 1.65
2. 全身がだるい: 平均 2.16
3. 動悸(どうき)がする: 平均 1.77
4. 息切れがする: 平均 1.67
5. 胸の痛みがある: 平均 1.53
6. 気持ちが悪い: 平均 1.51
7. 食欲がない: 平均 1.54
8. おなかが痛い: 平均 1.41
9. 下痢をしている: 平均 1.59
10. 便秘をしている: 平均 1.85
11. 頭痛がする: 平均 2.01
12. めまいがする: 平均 1.85
13. 肩や背中が痛い: 平均 2.52
14. 疲れやすい: 平均 2.79
15. よく眠れない: 平均 2.70

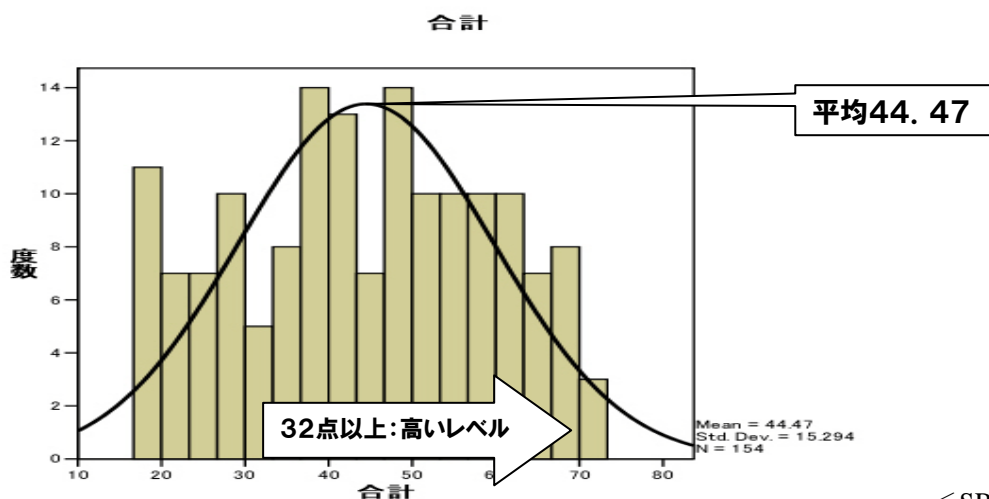
■こころの状態 (全く違う1点、ちょっとちがう2点、まあそうだ3点、その通りだ4点)

[心理的ストレス反応尺度 SRS-18 (鈴木伸一ほか,1997)]

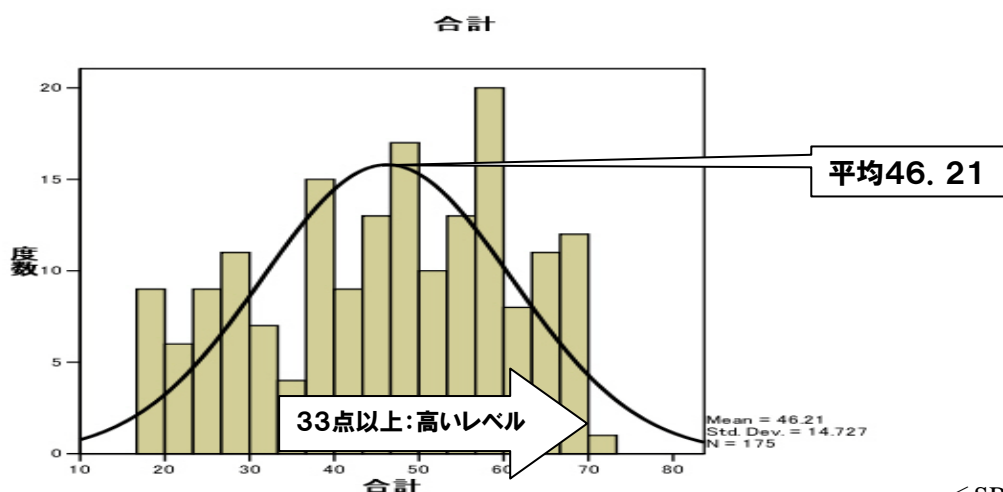
1. 怒りっぽくなる: 平均 2.62
2. 悲しい気分だ: 平均 2.82
3. 何となく心配だ: 平均 3.14
4. 怒りを感じる: 平均 2.88
5. 泣きたい気持ちだ: 平均 2.70
6. 感情が抑えられない: 平均 2.27
7. くやしい思いがする: 平均 2.97
8. 不愉快だ: 平均 2.56
9. 気持ちが沈んでいる: 平均 2.74
10. いらいらする: 平均 2.74
11. いろいろなことに自信がない: 平均 2.63
12. 何もかもいやだと思う: 平均 2.41
13. よくないことを考える: 平均 2.55
14. 話や行動がまとまらない: 平均 2.31
15. なぐさめて欲しい: 平均 1.85
16. 根気がない: 平均 2.29
17. ひとりでいたい気分だ: 平均 2.15
18. 何かに集中できない: 平均 2.42

有効回答 335名 (男性 154名、女性 175名、不明4名)

| | I.抑うつ・不安 | II.不機嫌・怒り | III.無気力 | 合計 |
|-----------|------------|------------|------------|-------------|
| 全体平均±標準偏差 | 15.51±5.25 | 15.84±5.65 | 14.19±5.24 | 45.53±14.97 |
| 男性平均±標準偏差 | 15.01±5.30 | 15.90±5.80 | 13.55±5.50 | 44.47±15.29 |
| 女性平均±標準偏差 | 15.83±5.21 | 15.72±5.55 | 14.66±4.98 | 46.21±14.73 |



<SRS-18 男性・合計>



<SRS-18 女性・合計>

- ・平均点が、抑うつ・不安、不機嫌・怒り、無気力、合計、全ての尺度で成人基準値の「高い」レベル。
- ・半数以上の人々の心理的ストレス反応が「高い」レベル。

<成人基準値>

- I. 抑うつ・不安：男性平均：4.30±4.35；低い(0～2点)、中等度(3～6点)、やや高い(7～11点)、高い(12点以上)
女性平均：5.79±4.54；低い(0～4点)、中等度(5～8点)、やや高い(9～13点)、高い(14点以上)
- II. 不機嫌・怒り：男性平均：5.56±4.64；低い(0～3点)、中等度(4～8点)、やや高い(9～13点)、高い(14点以上)
女性平均：5.31±5.31；低い(0～3点)、中等度(4～8点)、やや高い(9～13点)、高い(14点以上)
- III. 無気力：男性平均：3.86±4.01；低い(0～2点)、中等度(3～6点)、やや高い(7～10点)、高い(11点以上)
女性平均：4.48±4.48；低い(0～2点)、中等度(3～7点)、やや高い(8～11点)、高い(12点以上)
- IV. 合計：男性平均：13.73±11.79；低い(0～8点)、中等度(9～20点)、やや高い(21～31点)、高い(32点以上)
女性平均：15.81±11.12；低い(0～10点)、中等度(11～21点)、やや高い(22～32点)、高い(33点以上)

■心的外傷ストレス (Post Traumatic Stress: 以下PTS) 症状の度合 :

[IES-R (Impact of Event Scale-Revised) (Horowitz et al,1979/Weiss et al,2004/飛鳥井望,2002)]

・有効回答者 352名

| | 侵入症状 | 回避症状 | 過覚醒症状 | 合計 |
|---------|------------|------------|------------|-------------|
| 平均±標準偏差 | 14.01±8.34 | 11.91±7.94 | 10.39±6.58 | 36.31±21.46 |

・全体平均:36.3点と非常に高い値。

(速報値 35.1点)

・67.3%の人々が25点以上と、

PTSD (心的外傷ストレス障害) の可能性があり、通院が推奨されるレベル。

・阪神淡路大震災3年8ヶ月後の仮設住宅・災害復興住宅における86名の調査結果では、平均22.5±16.8であった。

(加藤・岩井ら、1998)

